



九州大学北京事務所

メールマガジン

2008年11月号 (Vol. 3 No. 11)

目次

2008/11/30

○ トピックス

梶山九州大学前総長が日本学生支援機構理事長に就任
胡徳焜先生が北京事務所を訪問
2009年度「国家建設高水平大学公派研究生項目」留学生募集

○ 九大人

清華大学附属高校歴史特級教師 陳紅

○ 中日最前線

○ 教育コラム



編集代表者:九州大学北京事務所長 九州大学中国同窓会事務局長 宋 敏
発行:九州大学北京事務所 九州大学中国同窓会事務局
住所:〒100086 北京市海淀区中関村南大街甲6号铸誠大厦B座2008室
電話:+86-10-5158-1387 ファックス:+86-10-5158-1367
メール:peiking_office@yahoo.co.jp (日语)
kyudai_ob@kyushu-ucn.net, kyudai_ob@126.com (中文)



トピックス

1

梶山九州大学前総長が日本学生支援機構理事長に就任



平成20年11月1日(土)、梶山千里九州大学前総長が日本学生支援機構の理事長にご就任されました。

「独立行政法人日本学生支援機構は、奨学金貸与事業、留学生支援事業、学生生活支援事業を通して、次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な優れた人材を育成するとともに、国際理解・交流の推進を図ることを目的としています。」

梶山前総長は日本学生支援機構の理事長にご就任の挨拶の中で、また「効果的に学生支援サービスを提供できるよう、組織を挙げて取り組んでまいりたい」と述べました。

梶山前総長は、平成13年11月7日付けで九州大学の第21代総長に就任し、平成20年9月29日に退任になりました。2期6年11カ月の任期中には、九州芸術工科大学との統合(平成15年10月)、国立大学法人化(平成16年4月)、伊都キャンパスへの移転(平成17年10月移転開始)など大きな変革に取り組み、4+2+4アクションプラン、Q-STARSと呼ばれる5つのセンターの設置・拡充、研究スーパースターの選抜など次々と先進的なプランを実行してきました。

2

胡德焜先生が北京事務所を訪問

11月17日(月)、元北京大学教授の胡德焜先生が北京事務所を訪問されました。胡先生は定年にもかかわらず、博士課程学生の指導や、統計学における中日学術交流に熱心に取り組んでおられます。

胡先生は『校友风采録』を取るために事務所に来られ、同窓会や事務所の近況等について事務所のスタッフと話しました。



3

2009年度「国家建設高水平大学公派研究生項目」留学生募集

「国家建設高水平大学公派研究生項目」は高水準の大学整備を進めて、イノベーション型国家奉仕能力の増強に目指して、高水準の大学の中から、一流の学生を選抜し、国外の一流の大学へ派遣し、一流の研究指導者から指導を受ける留学生派遣プロジェクトです。計画としては、2007年ー2011年において毎年5000人留学生を国の奨学金で派遣します。留学期間について、学位取得博士研究生は36ー48ヶ月、共同養成博士研究生は6-24ヶ月としています。

2008年度「国家建設高水平大学公派研究生項目」の実施結果として、日本は本プログラムの309名学生を受け入れました。そのうち、九州大学は32名で、受入人数は日本の大学の中に2番目多かったです。

今年も、採用した学生に対して授業料、入学科と検定料を不徴収する政策を続き、このプログラムの留学生を募集しています。今現在、各大学からの取り合わせは殺到して、既に数多くの学生が申請書類を提出して、そのうち30名の申請書類を既に事務所の書類審査を経て九大本部に送り込んでいます。



■ 九 大 人 ■

陳紅

☆☆☆☆☆

清華大学附属高校
歴史特級教師

足 跡

1964年4月	四川省涼山イ族生まれ
1986年	華中師範大学歴史学学士学位を取得
1993年	清華大学人文学院法学修士学位を取得
1998-2000年	日本九州大学、大分大学に研修
2005年	北京市歴史学科特級教師名誉を取得

インタビュー

1. 数多くないの歴史特級教師の一人として、陳先生はいつもどのように学生に中日友好の教育をしていますか。簡単に紹介してもよろしいでしょうか。

はい。そうですね、中日両国は歴史長く友好交流してきました。1784年福岡で発掘した金印もそれを証明できます。現在の歴史教育では、やはりその歴史にあった中日交流の史実をポイントし、学生に紹介することが大切です。また、近代に起こった侵略性の日中戦争が両国の人民にもたらした災難も学生に分析し深く認識させることも大切だと思います。「前事を忘れざるは后事の師なり」「歴史を鏡にし未来に向ける」という正確な歴史観教育を学生に身に付くことで中日友好関係を発展させて行きたいと思います。

2. 九大で研修する時間は長くないですが、その体験について印象深いことでもありますか。

そうですね。九大で過ごした時間は長くないけど、私にとっては、日本に留学の始まりであり、沢山の初回例えば日本人の生活を知るホームステイとか広島原爆館の修学旅行とか、そう言う日本社会文化を体験する活動は全てそこで体験しました。それから、留学センターの岡崎智己先生をはじめ諸先生方の真面目な態度にも感心します。お蔭様で、九大で充実した生活を過ごしました。本当に感謝しております。

3. 毎年北京では「イ族の新年会」があるとお聞きしましたが、陳先生は参加していますか？何か意義とか感想でも教えてくださいませんか。

私は四川省涼山イ族自治州の出身です。イ族には穏やかで堅忍し、積極的で向上する性格があると思います。私はイ族の歴史長く多彩な文化を愛しています。イ族は自分なりの暦法があり、一年を十月に分け、毎年の11月ごろを新年となります。その時、私たちは中央民族大学でイ族の新年を祝い、お互いの学習又は仕事生活を交流しながら、歌ったり踊ったりして新年への望みを語ります。それは非常に意味があると思います。

4. 重点中学校の教師として、仕事は大変だと思いますが、仕事と生活の間のバランス、陳先生はどのように取っていますか。

そうですね。確かに中学校の先生は大変です。でも、私は学生と一緒にいることが好きですよ。教育の秘訣は愛だと思います。それは、仕事の原動力も青春の活力も快樂な生活も彼達が私にもたらしてくれたからです。仕事の以外に、私の趣味は切手収集のことと、運動することです。

5. 最後ですが、先生に生活と仕事の順調を祈ります。先生からも皆さんに一言をお願いいたします。

ありがとうございます。また、ご苦労様でした。九大の校友に友情の橋をかけてくれ、いつも中日交流の情報を提供してくれてご苦労様でした。

教えることはあくまでも人に真の求めを教える学ぶことはあくまでも真なる人のなり方を学ぶ



■ 中日最前線 ■

ホットホット通信

中日友好写真展が北京で開幕



中日平和友好条約締結30周年を記念した「ピンポン外交中日友好写真展」が14日、北京天安門付近にある中日対外人民友好協会で開催されました。開幕式には愛知県日中友好協会の後藤淳会長、中国卓球協会の于斌副主任のほか対外友好協会の責任者らが出席しました。

中国卓球代表団は1971年、日本卓球協会の招きに応じ、名古屋で開かれた第31回世界選手権に参加しました。これが中日国交正常化を推し進める基礎となりました。

写真展には貴重な写真50点が展示され、中日ピンポン外交という歴史的な瞬間が再現されています。また中日友好協会は後藤淳会長に「中日友好使者」の名誉称号を与えました。

関連リンク:

<http://japanese.cri.cn/151/2008/11/14/1s129417.htm>

<http://japanese.cri.cn/205/2008/11/17/1s129586.htm>



日本が麻雀を世界遺産に申請、なぜ我々が不満を抱くのか？

世界無形文化遺産への麻雀の申請において日本が中国よりも積極的であることを、このほど関係者が明かしました。

麻雀は唐代に日本に伝えられ、豊かで健全な文化活動を形成しました。麻雀の研究と収集に没頭してきた野口恭一郎氏は、麻雀の発明者を考証し、世界初の麻雀博物館を開設したほか、麻雀関連の小説・マンガ・新聞なども出版している。02年10月には中国ではなく東京で、第1回世界麻雀選手権大会が開催されました。敦煌と同様、日本人は麻雀の起源は中国ですが、発揚の功は日本にあると自負しています。

私たちは、中国は麻雀の歴史文化遺産を十分に重視しておらず、発掘・整理作業の時間も長くなく、いずれも隣国の日本に後れを取っていることを直視するべきです。国連教育科学文化機関(ユネスコ)で採択された無形文化遺産保護条約によりますと...

リンク: http://japanese.china.org.cn/jp/txt/2008-11/26/content_16834965.htm



今月のキーワード

2008日中青少年友好交流年閉幕式が東京で開催

日中政府間が定めた「日中青少年友好交流年」の日本側閉幕式が12日、東京で開催されました。日中友好会館の主催による閉幕式は、「日中青少年歌合戦」を主とし、日中両国青少年の関心が高く、身近な文化の一つである音楽を通して、相互理解と友好関係をより一層深めることを目的とします。



閉幕式では、崔天凱中国大使は、温家宝総理から寄せられたメッセージを代読しました。温家宝総理は「中日青少年友好交流年は予期した目標を実現し、中日友好交流史に新しい一ページを書きしるしました。これは、両国の戦略互惠関係を発展させる上で積極的深遠な影響を与えるでしょう」と語りました。

会場に姿を見せた麻生首相は、両国青少年の交流と相互理解の深まりに連れて、日中関係の基礎は更に強固なものになっていくことに喜びを感じていると挨拶しました。

また、交流年の親善大使を務める郭晶晶さんが中日の若者と熱唱しました。来月

中国政府の招きを受け、「中日青年友好交流年」事業の一環として、日本側は最後となる青少年代表団1千人を中国へ派遣することになります。

<http://japanese.cri.cn/151/2008/11/13/1s129286.htm>

Soothe中国公演 後半戦スタート！香港・マカオ・珠海

<http://www.chinacenter.jp/japanese/soothe/>

日中青少年友好交流年記念コンサート、「美郷あき+HALCALI」

<http://www.jpfbj.cn/news.asp?id=154&cid=00000>

2008年日本語スピーチコンテスト、首都師範大学で開催

http://japanese.china.org.cn/jp/txt/2008-11/25/content_16821996.htm





■ 教育コラム ■

留学動態

中国、留学からの帰国者が延べ30万人に

中国人力資源・社会保障部の王晓初副部長は26日、「留学からの帰国者が延べ30万人を超えている。これらの帰国者は、中国の科学技術の革新と経済発展に大いに貢献してきた」と発表しました。

これは、王晓初副部長が、山東省で行われた第五回国内外ハイレベル人材交流会で述べたものです。

統計によると、2007年末までの留学からの帰国者はおよそ31万人となっています。

「中国国際放送局 日本語部」より2008年11月27日
http://japanese.china.org.cn/life/txt/200811/27/content_16862604.htm

中国教育

中国中央財政、教育分野に44億元を投入

中国中央財政が第4半期、新たな支出項目として、教育分野には44億元を投入することが明らかにしました。

教育部の続梅報道官は24日の記者会見で、この44億元は中西部の農村における校舎の改築、養護学校の建設、中等職業教育の向上に使う予定だ。これにより、2000校の学校と100万人の学生がその恩恵を受けることになる」と指摘しました。

<http://japanese.cri.cn/151/2008/11/24/1s130129.htm>

中国、子供の学業修了までに17万元必要

アメリカ系生命保険会社アメリカン・インターナショナル・アシュアランス(AIA)はこのほど「2008中国主要都市住民保険需要および消費調査」の結果を発表しました。

それによると、北京、上海、深セン、広州などの大都市で、一人の子供が学業を修了するまでに17万元かかるということです。

「中国国際放送局 日本語部」より2008年11月6日

http://japanese.china.org.cn/life/txt/2008-11/06/content_16722874.htm

情報カレンダー

08.11.17 河南大学の学生が「饅頭宣言」、食べ物大切に

http://japanese.china.org.cn/life/txt/2008-11/19/content_16793700.htm

08.11.19 九州大学フレンドシップ奨学金第1期募集中

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/admission/scholarship/friendship/to-p-j.htm>

08.11.28 東京で第3回中日省エネ環境保護総合フォーラム開催

<http://www.china-embassy.or.jp/jpn/xwdt/t524320.htm>

08.11.28 2009年度国家公派出国留学項目選抜工作会議が重慶で開催

<http://www.csc.edu.cn/News/925e1de13b394edb9ae6d9380efc2d46.shtml>

ランキング

管理学は管理科学と工程、ビジネスマネジメント、公共管理、農業経済管理、図書館学などの五つのモジュールからなっている。今現在、管理学は既に農学を超えて、中国の四番目の学科となっている。2007年、管理学を持っている大学は既に572個もある。

- 1位 西安交通大学
- 2位 清華大学
- 3位 浙江大学
- 4位 上海交通大学
- 5位 武漢大学
- 6位 中国人民大学
- 7位 北京大学
- 8位 復旦大学
- 9位 中山大学
- 10位 南京大学

<http://edu.qq.com/a/20080227/000194.htm>

